

「カルバペネム耐性菌又は感受性菌が検出された患者における医療コスト及び転帰の比較」
実施に関するお知らせ

国立病院機構本部総合研究センター診療情報分析部では医療の質向上を目的として、国立病院機構臨床研究中央倫理審査委員会の承認のもと、国立病院機構に属する各病院の電子カルテ等診療情報を活用した分析研究を塩野義製薬株式会社と共同で下記の通り実施いたします。

1. 研究の目的と意義

カルバペネム系抗生物質に耐性を獲得した耐性菌による感染症が世界的に問題となっています。この研究では耐性菌または通常の感受性菌の感染者において、性別や年齢、基礎疾患の有無、医療費や退院時の転帰等に違いがあるかを調べます。耐性菌に対する診療の状況を明らかにすることで、診療における新たな知見を得ることを目的としています。

2. 研究の概要

本研究は、2016年4月～2020年3月までの間に国立病院機構に属する本研究対象の病院に入退院して、対象とする菌が検出された方々のデータを研究対象とします。本研究では、①基本的な年齢、性別、病名、処方された薬、検査結果等、②診療報酬明細、③「DPC導入の影響評価に関する調査」に提出しているデータなどを利用させていただきます。本研究は日常の診療で集積された既存情報を二次的に利用するもので、皆様の健康面・経済面などに新たな負担は生じません。

3. 個人情報の保護について

本研究で利用させて頂く個人情報等は、個人が直接特定できない匿名化の加工が行われた上で、厳重に管理・保護が行われます。プライバシーに係る個人情報が外部に漏洩することは一切ございません。本研究の成果は、集団を記述した数値データとして外部組織への公表や学会発表、学術論文の発表を行うことがあります。個人が特定されるデータが公表されることは一切ありません。本研究の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご自身の情報が本研究に利用されることにご了承いただけない場合や、研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を希望される場合、本研究で利用する個人情報の開示等を希望される場合、または本研究についてご質問がある場合は、下記窓口までご連絡をお願いいたします。皆様の病院サービス利用に関して、本研究への問い合わせや開示等を希望することで不利益が生じることは一切ございません。

【問い合わせ窓口】

国立病院機構本部 総合研究センター 診療情報分析部 井上紀彦
〒152-8621 東京都目黒区東が丘 2-5-21
TEL：03-5712-5133

第 0.1 版 2020 年 6 月 17 日